

祝 林所小学校 飛翔 第127回卒業式



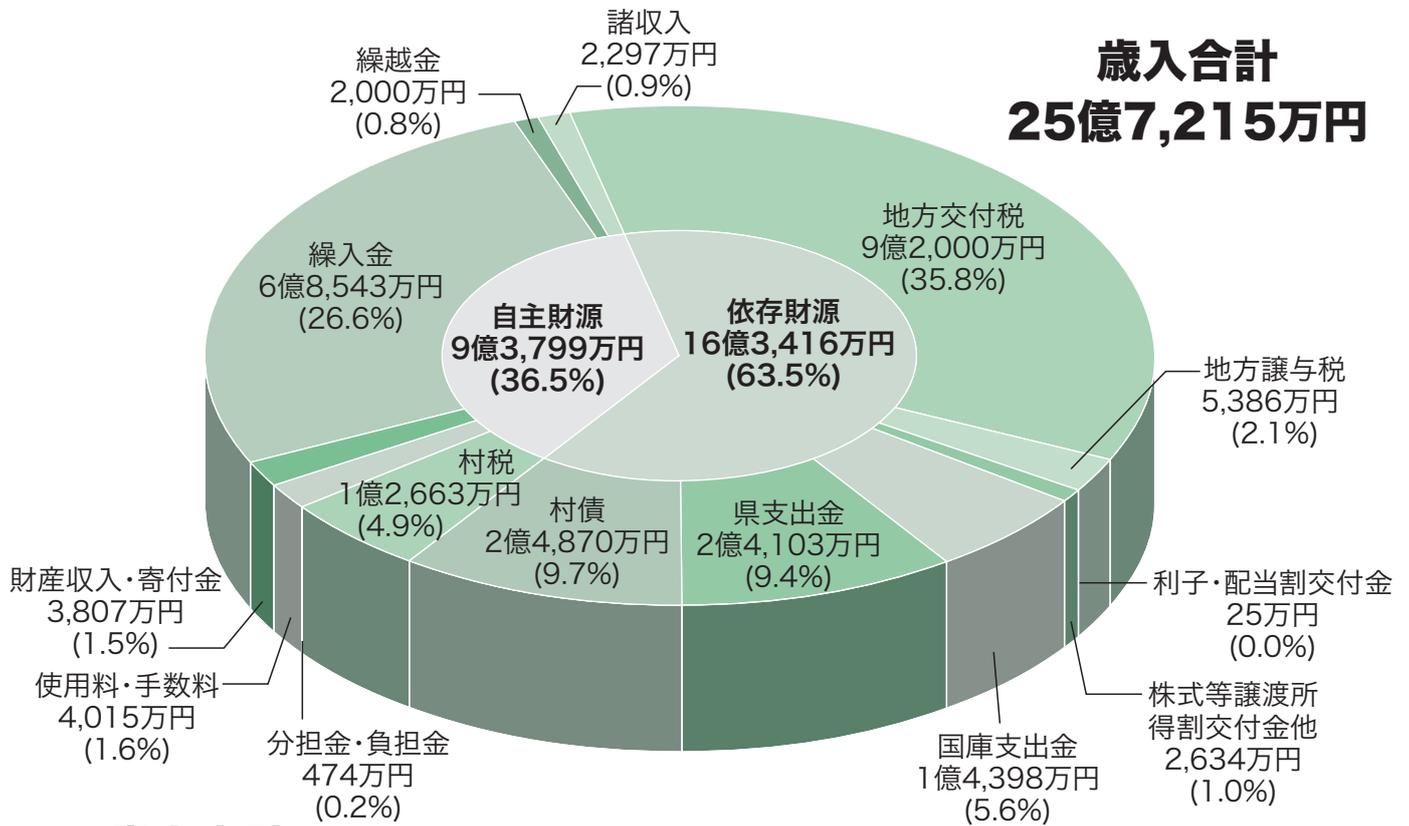
にせめら 議会だより

◎ 令和2年度一般会計当初予算	P2~3
◎ 予算質疑	P4~7
◎ 条例改正	P8
◎ 一般質問	P10

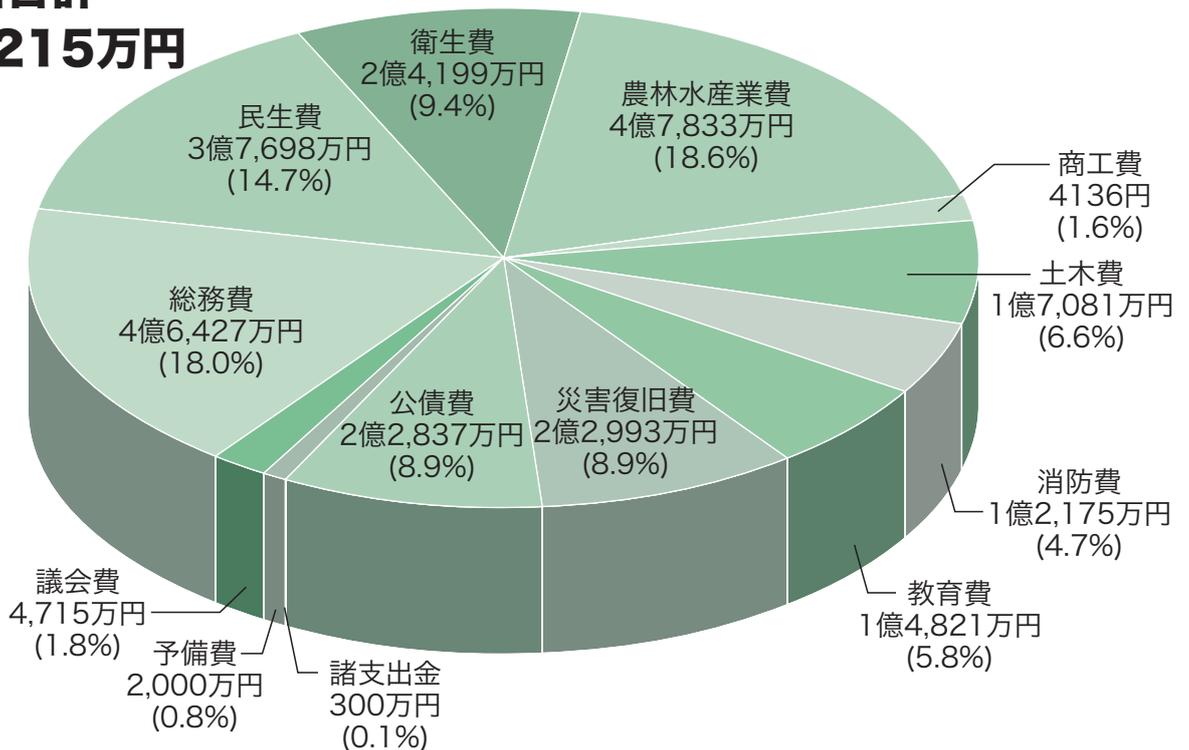
25億7,215万円

支える予算決定!

歳入合計
25億7,215万円



歳出合計
25億7,215万円



令和2年度一般会計

村民の暮らしを

令和2年第1回村議会定例会が3月6日から13日までの8日間の会期で開催されました。

令和2年度一般会計予算及び特別会計の当初予算並びに平成31年度補正予算7件、条例制定及び改正12件、指定管理者の指定1件、議員発議意見書1件を審議し、全28議案を可決しました。

◆令和2年度一般会計・特別会計予算

会計名		令和2年度予算	平成31年度予算	前年比
一般会計		25億7,215万円	29億5,757万円	△13.0%
特別会計	国民健康保険事業	2億4,154万円	2億6,037万円	△7.2%
	診療所施設事業	2億6,770万円	2億5,980万円	3.0%
	介護保険事業	2億1,608万円	2億1,281万円	1.5%
	後期高齢者医療事業	2,566万円	2,367万円	8.4%
	簡易水道事業	5,906万円	6,115万円	△3.4%
	下水道事業	3,469万円	2,541万円	36.5%
合計		34億1,688万円	38億78万円	△10.1%

◆一般会計の主な事業

・カリコボーズの宿リニューアル事業	7,263万円
・産地パワーアップ事業	2,050万円
・医療福祉職育成奨学資金貸付事業	216万円
・温泉施設修繕事業	718万円
・公有林整備事業	2,379万円
・デジタル防災行政無線整備事業	8,971万円
・ホイホイ便配送事業	4,930万円
・西米良村PR等広告事業	939万円
・村営バス新規購入(14人乗り)	500万円
・令和の江戸見物事業	400万円
・明日への翼事業	1,110万円
・小中学校修学旅行補助事業	350万円
・放課後児童クラブ運営業務委託事業	731万円
・子育て支援交付金	480万円

一般会計当初予算質疑

濱砂征夫 人事管理研修

委託料の内容は？

答 職員のハラスメント

やメンタルヘルス研修に活用していきたい。

濱砂征夫 業務委託料93

万1千円の内容は？

答 菊池記念館周辺の不

要な立木伐採と庭木の剪定及び竹林伐採整備を行う。

また周辺住民の要望されている立木伐採についても現場を確認して実施できるように計画したい。

児玉義和 明日への翼事業の実施内容は？

答 団長を含め15名。行き先はヨーロッパのドイツ・スイスを予定している。

白石幸喜 国際文化祭イベントの内容は？

答 10月17日から12月6日まで宮崎県において、第35回国民文化祭、第20回全国障がい者芸術文化祭が開催され、本村でも

イベントとして米良山の神楽を第10回山祭りの中で実施したい。

児玉義和 免許返納タクシー利用券の交付実績は？

答 7名の交付実績で45万ほど利用いただいている。

上米良玲 医療福祉職育成奨学資金貸付金の目的と内容は？

答 医療、福祉の有資格者の確保を図る目的で貸付を行うもので、医師・看護師・保健師・介護士等の専門の職員を確保するために、高卒・大卒・専門学校で学ぶ者に対して村民であれば月額6万、村外者は、月額3万円を4年間貸し付けるものである。村内で3年間就労すれば免除となる。

上米良俊 生活排水処理対策基本計画の内容は？

答 生活排水の量の増大で生活排水を適切に処理することが求められており、現状にあった計画を10年間の期間で策定を行うものである。

白石幸喜 青年就農給付金と山地パワーアップ事業補助金についての内容は？

答 新規就農者に150万円を5年間給付するもので、柚子就農者3名、カラーピーマン就農者1名となっている。産地パワーアップ事業補助金では、カラーピーマン就農者のハウス新設費用、客土等の費用に對して7割の補助を行う。

濱砂恒光 川の駅15周年補助金の内容は？

答 川の駅スタッフが、類似施設の視察研修を行う為の経費を一部助成するものである。

黒木竜二 地籍調査の現在の状況は？

答 笹尾地区測量調査が終了し現在検査中である。2年度小野地区、3年度戸屋ノ滝、4年度河ノ口

白石幸喜 起業等促進事業補助金の内容は？

答 1名雇用された事業所からの申請があり月10万円の12ヶ月分計上した。新規雇用から3年間交付される。

黒木竜二 西米良村観光PR等広告料の内容は？

答 現在県内テレビ、ラジオ局の各コーナーで毎週、毎月西米良村のPRを行っている。県外でもラジオ、雑誌等西米良の情報を発信している。

濱砂恒光 急傾斜地崩壊対策事業の内容は？

答 村所小学校の斜面工事で、令和2年度完成予定である。



＜双子キャンプ場護岸工事＞

濱砂征夫

団地となり調査終了予定の宿りニューアルで現在の河川工事が行われ石積工事をやっているが、立木の数本をなぜ残しているのか、また、民家の建物の利用について伺いたい。

答 自然の木を利用して景観を考慮した工法である。キャンプ村民家の建物の利用については、2年度管理棟と民家については解体することとしている。限られた敷地面積であり、敷地造成後建物を残すことは難しいと考えている。

白石幸喜 起業等促進事業補助金の内容は？

答 1名雇用された事業所からの申請があり月10万円の12ヶ月分計上した。新規雇用から3年間交付される。

黒木竜二 西米良村観光PR等広告料の内容は？

答 現在県内テレビ、ラジオ局の各コーナーで毎週、毎月西米良村のPRを行っている。県外でもラジオ、雑誌等西米良の情報を発信している。

濱砂恒光 急傾斜地崩壊対策事業の内容は？

答 村所小学校の斜面工事、令和2年度完成予定である。



＜斜面工事箇所＞

児玉義和 道路維持用備

品購入費の内容は？

答 建設課が利用している車両に不具合がみられるので買い換えるものである。

上米良玲 消防道進入防

止ポール設置場所を伺いたい。

答 竹原元米良橋付近と

森山旅館付近にある2ヶ所の消防道に設置する。

濱砂恒光 神楽の国指定

の状況は？

答 平成29年度から31年度まで調査研究を進めており、オールカラーで400ページの冊子を作成し4月に文化庁に提出する。令和2年度中に文化庁で審議される予定である。

上米良玲 用地購入費の内容は？

答 村所公民館の駐車場の一部が私有地となっていることから、その土地を購入するための経費である。

上米良秀俊 村営バスの使用料が昨年度当初予算

より18万5千円の増となっている要因は？

答 4月1日より村営バスの料金が70歳以上については、1区間100円となり、従来使用されていたバス無料券が廃止されたことと、小学校新入生5名がバスを利用することにより増額となった。

上米良秀俊 村有林売却

収入が2千219万5千円計上されているが場所は？

答 小川字日平の村有林

特別会計当初予算質疑

◆国民健康保険事業

白石幸喜 保険事業費の

賃借料の内容は？

答 保健センター運営に必要な健康管理システムや国保データシステムの賃借料となっている。

上米良秀俊 特別交付金

県2号繰入金とは？

答 県が地域実情に応じ交付するもので、被保険者が高齢な方が多い等の

8.5ヘクタール、村所字広瀬の村有林が4ヘクタールとなっている。



<新規車両>

で、その理由は前期高齢者交付金が概算で算定し2年後に精算を行う仕組みとなっており財政上の不安定要因となっていることから繰越金を後年度の収入財源に充当し保険料の増加要因としないことが基本となっているため今回このような減額となった。

上米良秀俊 コロナウイ

ルス対策のマスクの状況は？

答 新型インフルエンザ予防のための備蓄分はあるが、村民の皆様配る程は持ち合わせていない。万が一、本村に発生した場合には医療関係者や防疫体制を図る役場職員を優先的に使用させて頂き、村民の方で村外に行かれる時にマスクをお持ちでない方は是非マスクをして頂きたいことから5枚ほどお渡ししている。現在のところ7世帯の方々に配布を行ったところである。

白石幸喜 準備基金繰入金の減額の要因は？

答 県に収める国保の納付金が、平成31年度は4千万円ほどであったが令和2年度は2千400万円ほどに大きく下がったため

◆診療施設

濱砂恒光 工事請負費と

備品購入品の内容は？

答 工事請負費については、レントゲン室の両方の扉に歪みが生じ壁との間に隙間ができている状況である現在のところ年2回の放射線の線量測定を行い漏洩等は見られませんが安全な診療を行う必要があるため硬質軽量扉に入れ替え工事を計画している。

備品購入費については、診療所の待合室と受付前に設置しているイスの入替を予定している。

白石幸喜 医業費備品購

入費の内容は？

答 診療用ワークステーションとエアーストレッチャー、呼気NO濃度測定器、病棟用滅菌パックの4つの備品購入を考えている。ワークステーションについてはレントゲン等の画像診断システム

や血液生化学の機器を連携した診療を図るためのもので、呼気NO濃度測定器については呼気中に含まれる一酸化窒素の濃度を測定することで喘息等の診断を早期に発見できるものになる。

白石幸喜 新型コロナウイルス対策には？

答 診療所では、高鍋保健所での対策連絡会議にて情報の収集を行い、職員に対しても周知を図っている。以前は診療所に来る前に保健所に連絡があったが、情勢が変わり係りつけの診療所で受診して医師の判断で保健所に相談することになってきている。外来で来られた方全員に検温と問診を行い、病棟の面会についてもご家族1名ないし2名までとし村外からの面会はお断りをしている。

もしもの場合は医師の判断で相談し、搬送する場合は防護服を着用し防護対策を図り搬送したいと考えている。

◆介護保険事業

上米良玲 生きがい通所介護業務の内容は？

答 まだ認定を受ける前の高齢者の方がご利用されるデイサービスの業務委託料になる。昨年度より原則として週1回の利用として進めてきたが高齢者の方の生きがいと感

じることの回数を増やすため希望があれば複数回でも利用できる形に対応し生きがいづくりの場を提供していきたいと考えている。

白石幸喜 通いの場の現状は？

答 歯科診療所の居住スペースを活用し将来的には障がい者の方とか子育て世代の方まで利用できるスペースとして進めていた、現在使用しているトイレが水洗にはなっているが間口が狭く入口等も狭いため隣にある浴室



<宮之瀬住宅防水工事>

を多目的トイレに改修し車椅子の方や障がい者の方が利用しやすくするため今年度予算計上をさせて頂いており今年度中の完成を予定している。

共に手すりや段差解消工事となっている。また、令和2年からの新規事業で軽度住宅改修費として、運動機能の低下が見られる初歩的な困りごとに対して軽微な改修を行うことで転倒などのリスクを下げ重度化防止に繋げることを目的とし、工事費半額の10万円を上限とし補助を計画している。

数は300人位で、一件でも入院があると医療費が上がり順位の変動も大きい。一件当たりの医療費が上がったことが大きな要因と考えられる。

答 今の時点での住宅改修については予測できていない。実績としては平成31年度において要介護1〜5の方で、2件で支給額は12万8千304円、要支援の方では4件で、支給額は26万6千814円となっている。

濱砂征夫 介護予防運動教室利用状況は？

答 今年度も前年度と同様な計画をしており介護予防協会サポーターの皆さんに委託をさせて頂き各地区の公民館で週3回、体操やお茶飲みなどの場を提供している。利用者は女性が多く男性の利用者の推進が今後の検討課題となっている。

◆水道事業

上米良秀俊 簡易水道施設修繕料(185万円)は？

答 水道メーター50カ所の交換と通常の維持管理・修理対応のため。

上米良玲 備品購入費(34万4千円)は？

答 水質検査用の濁度計購入のため。

上米良玲 耐震化に向けた水道管対策は？

答 災害弱者施設及び防災拠点施設がある地域から進めている。

濱砂恒光 工事請負費(181万円)は？

答 板谷地区配水タンクの水位計設置工事費である。

◆後期高齢者医療事業

白石幸喜 医療費上昇の理由は？

答 西米良村の被保険者

答 現在の起債償還を考慮し計画していく。

◆下水道事業

濱砂恒光 詳細計画策定委託料（1千100万円）は？

答 完成から18年経過した浄化センター施設の状況を正確に把握し、今後の維持管理対策を具体的に計画するため。

濱砂恒光 誤接続調査委託料（110万円）は？

答 下水道本管への雨水流入箇所を特定し改修するため。

上米良秀俊 一時借入金利息（4万円）は？

答 詳細計画策定委託料の借入金利息（0.3%）分である。

濱砂恒光 越野尾八毛巻地区の下水道管清掃実施時期は？

答 地区住民と協議・打合せを行い早めに実施する。

補正予算

新ふたば園園舎

開園延期

設備資材遅延等により認定こども園の事業の一部を繰り越したほか、事業費の確定や不用額により4億198万2千円を減額し、総額歳入歳出ともに32億5千651万円とする一般会計及び特別会計予算を可決しました。

特別会計の状況

●国民健康保険事業

830万6千円を減額
総額2億7千132万4千円

●診療施設

927万9千円を減額
総額2億5千92万6千円

●介護保険事業

2千197万2千円を減額
総額2億1千996万8千円

●後期高齢者医療事業

41万2千円を減額
総額2千509万6千円

平成31年度補正予算質疑

●一般会計

上米良秀俊 農業振興費委託料40万1千円の減額は？

答 米良大根種子確保栽培委託料と柚子園マップデータ作成委託料の不要額を減額。

上米良秀俊 校内通信ネットワーク整備委託料の内容は？

答 高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する事業で、現在よりも通信速度が約50倍速まると想定している。

上米良玲 デジタル防災無線工事請負費7千100万円の減額は？

答 平成30年度に実施した基本設計・実施設計等を基に予算計上を行ったが、入札の結果減額となった。

白石幸喜 県・市町村人口問題対策連携事業整備

品購入費の内容は？

答 農業のIT・IOT化を視野に入れた柚子園地等に導入するラジコン下刈機を購入予定である。

白石幸喜 交通対策費の新規車両購入費の内容は？

答 2月21日に納車し湯前線の運行に使用している。乗員人員は25人乗りである。

白石幸喜 鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金の減額は？

答 捕獲頭数増により交付金の追加交付があったため減額となった。

●特別会計

◆国民健康保険事業

白石幸喜 マイナンバーカードと国民被保険者証の関連は？

答 厚労省HPに

よると2021年3月からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになる。

◆診療施設

白石幸喜 入院収入の減額は？

答 今年度は入院が一人もいない日があるなど、入院の日数減が大きな要因となっている。

◆介護保険事業

上米良玲 生活支援コーディネーター嘱託員報酬等の減額と状況は？

答 職員の報酬と賃金の減額である。村民の方の訪問など業務は多種多様であり重要性も増して来ている。



【おもて面】



【うら面】

<マイナンバーカード見本>

条例改正

①「西米良村一般職の任期付職員の採用等に関する条例」の制定

認定こども園の創設に伴い、学校教育経験者を園長として招聘することにより制定される条例。



＜園長 山下多門先生＞

②「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の一部改正

「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」に規定する職員に「任期付職員」を加える。

③地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う

関係条例の整備

地方公務員法及び地方自治法の一部が改正され、会計年度任用職員等に関する規定が整備されたことに伴い、条項番号の改正と、その他文言整理を行うもの。

④特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

西米良村特別職報酬審議会により報酬等の額について答申（17年ぶりの改正）

- ・村長 69万8千円（月額）
- ・副村長 56万7千円（月額）
- ・教育長 53万6千円（月額）

県内市町村の平均月額を下回る額となっている。併せて、通勤手当の新設のほか、旅費の地域要件の見直し。

⑤西米良村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に

関する条例の一部改正

- 第二条の表に次のように加える。
- ・西米良村上板谷基地局
 - ・西米良村大字板谷二一五番地
 - ・西米良村八毛巻基地局
 - ・西米良村大字越野尾六一番地三七

⑥西米良村宮バス運行条例の一部改正

使用する路線及び区間にかかわらず1回の乗車賃が、100円になる。

【該当する人】

- ・住民基本台帳に登録され村内に居住している70歳以上の人
- ・身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療育手帳の交付を受けている人

⑦西米良村山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部改正

上米良地区の住宅三棟を、山村定住住宅として管理する。

⑧西米良村営住宅管理条例の一部改正

令和二年度から村営住宅の共益費が消費税10%の適用となる。

⑨西米良村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子供・子育て支援法の一部改正に伴う本村条例の一部改正。

⑩西米良村保育所設置条例の一部改正

現在建設中の新園舎の完成が遅れることにより、完成するまで園の位置を現園舎の位置に読み替える。

⑪西米良村監査委員条例の一部改正

監査委員の判断により公表の方法が選択できるようにするもの。

⑫西米良村庁舎整備基金条例の廃止

新庁舎の完成に伴い、本条例を廃止する。

指定

★公の施設の指定管理者の指定

- ・施設の名称
西米良村ジビエ処理加工施設
- ・指定管理者となる団体の名称
株式会社 米良資源開発
- ・指定期間
令和2年4月1日～令和8年3月31日

議員発議

◆防災・減災・国土強靱化事業への意見書

災害対策への予算確保のため令和2年度で終了する防災・減災・国土強靱化への緊急対策事業等の期間延長を求める意見書を国へ提出した。

現地調査



上米良 山村定住住宅



認定こども園舎(竹原)



双子キャンプ場護岸工事

議案の採決結果

○全員賛成で可決した議案等

条 例	西米良村一般職の任期付職員採用等条例の制定
	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う関係条例の一部改正
	特別職員で常勤者の給与及び旅費に関する条例の一部改正
	西米良村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理の一部改正
	西米良村営バス運行条例の一部改正
	西米良村山村定住住宅の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部改正
	西米良村営住宅管理条例の一部改正
	西米良村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業運営に関する条例の一部改正
	西米良村保育所設置条例の一部改正
	西米良村監査委員条例の一部改正
西米良村庁舎整備基金条例の廃止	
予 算	平成31年度一般会計補正(第9号)
	平成31年度国民健康保険事業会計補正(第3号)
	平成31年度診療所施設会計補正(第3号)
	平成31年度介護保険事業会計補正(第4号)
	平成31年度後期高齢者事業会計補正(第3号)
	平成31年度簡易水道事業会計補正(第3号)
	平成31年度下水道事業会計補正(第3号)
	令和2年度一般会計
	令和2年度国民健康保険事業会計 特別会計国民健康保険事業勘定会計
	令和2年度診療所施設会計 特別会計国民健康保険診療所施設勘定会計
	令和2年度特別介護保険事業勘定会計
	令和2年度特別会計後期高齢者医療事業会計
	令和2年度特別会計簡易水道事業会計
令和2年度特別会計下水道事業会計	
指 定	公の施設の指定管理者の指定について
意見書	防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業等の期間延長を求める意見書

一般質問

上米良秀俊 議員



車両の安全装置設置費用の支援策は ▼交通安全の意識 向上をめざし検討 前向きにしたい

最近、高齢者の運転でブレーキとアクセルの踏み間違いによる重大交通事故が全国各地で多く見受けられる。

高齢者の重大事故を無くすために国は、65歳以上の運転者による衝突被害軽減ブレーキやペダルの踏み間違い急発進等抑制装置が搭載された安全運転サポート車の購入等を助成する補助金の交付を決定した。20

21年からは新規販売車については自動ブレーキ搭載の義務付けが決定している。本村の65歳以上の運転免許保有状況は、270人となっており公共交通が少ない田舎に住んでいる私たちにとっては車が無いと買い物にも病院に行くのにも不便となり車に頼らなければならぬのが現状である。

安全運転サポート車の購入等を助成する補助金を利用し最新の車両を買うことが一番だが、費用の負担を考えると既存車両での対策も十分必要である。既存車両で踏み間違い防止を図るための安全装置設置費について一部助成はできないものか伺いたい。

村長 後づけのペダル踏み間違い急発進等抑制装置の補助については、3月9日以降に国から認定を受けた取扱業者の店舗等で設置された装置が対象となる。車両に関係なく障害物検知機能付き装置の設置に4万円、

それから障害物検知機能なしの装置の設置に2万円の補助が行われることになり、後づけ費用は機種やメーカーにより違っているが、私どもの今の調査では、6万円程度が一番高いような設置費用と思われる。個人の負担として最高、補助金を差し引いて2万円程度とされている。高齢者の皆様の安全運転や経済負担を考え

濱砂征夫 議員



全職員に対する ハラスメントの研修の 実施は ▼全職員を対象を にした研修を 実施する

今回は、ハラスメントについて伺う。ハラスメントとは、色々な場面での嫌がらせやいじめのことで、他

それから障害物検知機能なしの装置の設置に2万円の補助が行われることになり、後づけ費用は機種やメーカーにより違っているが、私どもの今の調査では、6万円程度が一番高いような設置費用と思われる。個人の負担として最高、補助金を差し引いて2万円程度とされている。高齢者の皆様の安全運転や経済負担を考え

者に対する発言・行動等が本人の意図に関係なく相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、脅威を与える言動をいう。

2月に課長補佐以上を対象にハラスメント研修が行われたということだが、更にこれを進めて全職員を対象にした研修を行うのはどうか。ハラスメントがどのようなものかという共通した認識が持てれば、ハラスメントが起こりにくい環境ができ、より働きやすい職場になると思うが、村長の

考えを伺う。

村長 近年、職場等でいじめや嫌がらせなど、いわゆるハラスメントが大きな社会問題になっている。国においても、パワハラ等の対策に法制化を進めており、職場における防止のために事業主が必要な措置を取ることが義務化されている。本村においても、村民に信頼される職員づくりや、働きやすい環境づくりのため、職員に対しハラスメント研修を進めていく。2月に第1回となるハラスメント研修を課長補佐以上に実施した。新年度以降、全職員を対象に実施する計画を立てている。

この他にも、人事管理や職場づくりに関して2つの取り組みを行っている。1つはストレスチェックによる職員のストレス度合いや、職場環境の状況を把握することで自己ストレス把握の意識付けとなり、自己管理にも活用できると考えてい

る。

2つめは自己申告書の活用を始めた。正規職員を対象に健康状態や業務への適正に対する自己分析、職場環境の状況、勤務希望部署の意思、メンタルヘルス等の内容となつている。この結果を参考に人事管理上の職員の現状把握、適材適所配置、各課業務管理の現状把握に活用したい。職員の能力をいかに伸ばすか、その能力が発揮できる仕事をどう与えるか常に考えていき、適切な職場づくりを努める。

濱砂征夫 相手が嫌だ、苦痛だと思うことはハラスメントに当たる。この研修を一度だけに限らず、持続的に行ってはどうか。

村長 ハラスメントについては、される側より、やる側に問題がある。相手に対して不快感を与え、負荷を感じることが一切だめということで線を引かなければならない。

ハラスメントが積み重なり、大変なことになるように研修等、正しい知識を正しく実施できるように体制づくりを何回も繰り返しながら、職員の労働環境の整備に当たっていききたい。

期間の 重点施策は ▼ 見えな 施策を 見据え たい 将来の 具体的 提 示

濱砂征夫 全国的な問題として2025年問題や、その先の2040年問題等が取り上げられ対策の議論がされているが、本村においては宮崎県が取りまとめる現任推計人口が令和2年1月1日現在で496世帯の1千6人となっている。

村長の現在6期目の任期が、残すところあと2年という時期だが、新年度の予算編成も含め、今後2年間における村政の重点施策について伺いたい。

村長 村政の基本として菊

池の薫陶を受け継ぐ、カリコボーズの村づくりや平成・令和の桃源郷づくりなどを通じて、皆さんがこの村に住んでよかった。今幸せだと思ってもらえるような村づくりが出来ればと思っている。西米良の財産は人だと思っている。

新たな村づくりに取り組む時、根底にあるのは菊池の歴史を大切に守り続け、先人の教示から自分たちの新たな生き方を探り、自主自立の人を育てることが何より大切であると思っている。

残りの任期においても、人づくりにおいて数と質の向上を中心にして、これまでの施策の維持や更なる効果的な展開を図っていききたい。人口減少の中で社会システム維持、人の暮らしの変化、生活利便性の向上、安全・安心な地域づくりなど取り組むべき各種振興対策としっかりリンクさせながら、必要なAIや、

IoTの活用のための技術の導入にも挑戦していきたい。来年度は本村の長期総合計画、人口ビジョン総合戦略、過疎計画、高齢者保健福祉計画などの村のマスタープランが一斉に改定される。2025年問題、2040年問題に対峙していくために重要な計画なので、その中で具体的に施策を提示したい。

新年度の予算についても、次代に繋ぐ人づくり、ものづくり、村づくりの推進、2番目に関係人口の創出と観光交流の拡大。3番目に安全安心な村づくりを3つの視点の柱として取り組んでいく。最大の課題である人口対策については、増加が予想される空き部屋の活用などによるお試し滞在など具体的な取り組みを進め、移住者・定住者の増強を進めていく。また、今行っている子供の育てやすい環境、子供たちが元気ですくすくと健全に育っていく教育は

更に進めていく。引き続き、社会資本の整備と利便性の確保に加え、次世代に繋ぐための道づくりに取り組んでいく。

濱砂征夫 本村の高齢化は42%を超えている。高齢者の福祉の政策をどのように行うか。また、その福祉のための費用として村有林を有効活用してはどうか。

村長 高齢化社会で必要なことは、高齢者の方にかつに快適に住んでもらうかということ。それは心の問題、生活環境の問題、利便性をどう図るか、併せて、健康管理の4つだと思う。先人たちが守り、育てていただいた資産を村民のための福祉や利便性の向上に使うというのは先人に対する答えにもなると思うので、これから取り組んでいきたい。一番大切なことは高齢者の皆さん達が、西米良村に住んでよかったと思っていただけのように活用を進めていきたい。

未来に向けての景観づくり

3月22日、中学校道上部の村有林に、次世代を担う20歳～40歳の若者15名が、山桜・エドヒガンの苗100本と銀杏の苗70本を植栽しました。

昨年10月に「明日への翼事業」として、スイス・ドイツを視察研修した第2期生のメンバーが中心。2期生の班長中武敬一郎さんは「村の財産である、村有林のおかげで欧州の壮大な景色や建造物、自然（資源）の価値を高める活動で人が集まる観光形態の仕組み等を肌で感じる事が出来ました。村所の中心街を一望できるこの場所に、見せたい景色をつくりたい！」と語っていました。

昨年は、明日への翼1期生が板谷の村有林に1000本の杉を植林し、その日も応援に駆け付けていました。てごりを返す精神が引き継がれ、先のことを見据えて今を助け合う。

そんな次世代を担う人たちの活動が芽生えてきています。



編集後記

新緑の美しい季節となって参りました。

世界各国で猛威を振るってきたコロナウイルスの発生により、私たちの生活はもとより全世界に多大な影響を及ぼしています。

本村でも観光客の減少や行事の中止自粛など様ざまな影響を受けています。

一日でも早くいつも通りの生活が送れるよう村民一同、力を合わせて頑張つて参りましょう。
(玲)

議会広報常任委員会

委員長 児玉 義和
副委員長 黒木 竜二
委員 白石 幸喜
上米良 玲